

2012年12月14～16日の宮城県東松島市における交流ボランティア

～四日市東日本大震災支援の会 第15回派遣 活動報告～

四日市東日本大震災支援の会
代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

<活動の概要>

震災から約1年9か月がたち、雇用、ガレキ処理、原発、集団移転など、被災地は大きな課題を抱えたままです。支援の会では、高校生や大学生を中心とする交流イベントを実施しました。今回も、四日市東日本大震災支援の会が延べ400名を超えるボランティアを派遣してきた東松島市で交流イベントを開催しました。この交流を通し、われわれができる東北支援を考え、さらには近い将来に予想されている東南海地震への備えをするきっかけになればと考えています。二度と同じことを繰り返さないよう、東日本大震災での経験を共有し、震災の教訓を後世に語り継いでいきましょう。

★仮設住宅交流ボランティアの概要

- ・足浴+血圧測定で健康チェックと交流
 - ★四日市看護医療大学が監修、暁中学高等学校と協働実施
- ・三重のお茶とお菓子で交流
 - ★四日市大学が企画・準備、全員で実施
- ・子どもたちと遊ぼう！
 - ★クリスマス飾りつけ；桑名北高校が企画・実施
 - ★風船アート・合唱；メリノール女子学園が企画・実施
- ・仮設住宅を全戸別訪問して見守り巡回
 - ★クリスマスカードと配布チラシを暁中学高等学校が作成・配布

<参加者54名>

四日市大学	学生11名+教員1名
四日市看護医療大学	学生8名+教員4名
桑名北高校	生徒12名+教諭1名
暁中学高等学校	生徒10名+教諭1名
メリノール女子学院	生徒4名+教諭2名

<スケジュール>

12月13日(木)	21:30	先発隊4名が高速バスで名古屋駅を出発
14日(金)	06:30	先発隊4名が仙台に到着、レンタカーを借りて移動、春日PA下見と朝食
	08:30	東松島市にて不在者投票
	10:30	石巻専修大学にて庄司先生・木村先生にヒアリング
	13:00	営業再開した「ドライブインこぼると」で昼食、北村さん・店長より被災体験を聴く
	15:00	鳴瀬サポートセンターで翌日イベントの打ち合わせ and 告知チラシ配布
	18:00	石巻グランドホテル宿泊、夕食は営業再開した「六文銭」で被災体験を聴きつつ
	18:00	本隊；四日市大学集合⇒19:30 出発
15日(土)	07:00	本隊；三陸道春日PAで最終休憩
	08:00	先発隊・本隊合流；宮城県東松島市大曲浜視察(小野さんに被災の話を聴く)
	09:00	ひびき工業団地仮設に到着、戸別訪問 and 交流会準備
	11:30	昼食(サンショップ矢本で手配した幕の内弁当)
	12:30	交流イベント開始
	17:00	片付け 本隊；→仙台で入浴 →名古屋へ向けて出発
	19:00	延泊組；谷本運動公園仮設食堂で小野さんと夕食、元気の湯で入浴、集会所で仮眠
16日(日)	06:30	本隊；四日市帰着、片付け後、朝食。振り返りミーティング後、解散
	08:00	(以下延泊組)石巻市立病院の被災状況を視察⇒女川⇒雄勝
	13:00	南三陸町志津川の営業を再開した「たけや」で昼食、被災体験を聴く
	15:00	東松島市で、北村さん、大森さんに被災体験を聴く
	16:00	東松島市のスポーツ施設「ゆふと」で入浴
	18:30	仙台の「瑠璃の森」で夕食
	21:30	仙台出発、高速バスで名古屋へ
17日(月)	06:30	バス名古屋に到着、解散